

「心の視野」を広げる

校長 大石 哲

ここ三年ほどの間、マスクは基本的な感染症対策の一つとして、屋内では会話する際をはじめ、さまざまな場面での着用が呼びかけられてきました。学校でも皆さんに協力を求めてきました。それがこの春からは、「個人の判断」に基づき、場面に応じて着用する方向へと考え方が見直されることになりました。

マスクの着用が推奨されるのは「周囲に感染を広げないため」や「自分自身を感染から守るため」であり、概ね次のような場合である。

- ① 医療機関、高齢者施設の訪問する時、
- ② 通勤ラッシュ等の混雑した電車、バスに乗車する時、
- ③ 重症化リスクの高い人が感染拡大時に混雑した場所に行く時、

マスク着用が厳格なルールの時期に比べ、多少なりとも緩やかになって「マスクが当たり前ではなかった頃の日常」に近づくのは、喜ばしいことです。しかし考えてみると、個人の判断にゆだねるというのも、それはそれで難しいことではないでしょうか。「医療機関、高齢者施設の訪問」のように、誰が見ても明確な基準があれば判断に迷うことはないでしょう。しかし、個人の主観で判断が分かれるような場合はどうでしょうか。電車やバスに乗る時、自分は”この程度の人数ならマスクをしなくても大丈夫”と思っても、もし周囲に”これくらい密になるならマスクをするべきだ”と思う人がいたら、トラブルが起きないとも限りません。そこでは、お互いの「自分とは立場や考え方が異なる人への配慮」が、ますます問われるでしょう。

私たちが社会生活を送る上で、ルールやマナーを守るという「正しさ」は、きわめて大切です。とりわけ、法律違反をはじめとする著しい不正に対しては、それなりの対処がなされなければ、世の中の秩序は保たれません。一方、私たちの身近な生活の場では、必ずしもすべてにおいて「正しさ」の判断基準が明確になっているわけではありません。自分が「正しい」と思うことが、他の誰かに尋ねたら「そうは思わない」ということも、少なからずあるのかもしれませんが。そんな時、「自分の思う正しさ」を振りかざして他人を非難するばかりでは、人間関係に亀裂が生じてしまいます。私たちは、自分が正しいと思うときや何かに一生懸命になっているときほど「心の視野」が狭まって、自分とは立場や考え方が異なる人も存在するという事実を見落とししたり、配慮を欠いたりしまいがちではないでしょうか。

いわゆる「身勝手にわがままな人」ではなく、真面目すぎる、正義感は、もちろん大切です。ところが、それがあまりにも強く出過ぎると、真面目すぎるために自分とはペースの異なる相手が許せない、「自分の思う正しさ」に合致しない相手の言動が許せない。となりかねません。すると相手の立場や考えを顧みる余地は失われていくようです。

また、私たちは「他人の過ち」には目を向けがちですが、「自分の間違い」には気づきにくい点にも注意する必要があります。他人の言動を受け入れがたく思ったときは、相手の事情に思いをはせてみる一方で「もしかしたら、自分も周囲に不快な思いをさせたことがあったかもしれない」と我が身を振り返ったり、自分の言動を誰かからたしなめられた場合のことも考えてみたりするのも、「心の視野」を広げていく上で大切なことではないでしょうか。

私たちは、それぞれに立場や境遇、物の見方や考え方など、多くの点において違いがあります。そうした中で自分一人の立場や考えにとらわれ続ける限りは「心の視野」は広がりません。私たち一人ひとり、お互いに不完全な面もある人間同士です。そんな「お互いさま」な私たちが共存しているこの社会において、さまざまなトラブルが起こることは、ある意味仕方ないことかもしれません。しかし、それぞれが「自分自身を省みる心」と「他者を思いやる心」を育てる努力をすれば改善されていくのではないのでしょうか。

今年度着任した教職員より

これからよろしくお願いします！

※ホームページ版では管理職以外の氏名は掲載しておりません。また、文章も一部編集してあります。

<p>副校長 長尾 諭 世田谷区立三宿小学校から東調布中学校に着任しました、副校長の長尾です。もともとは中学校で英語を担当していました。生徒の皆さんが充実した学校生活を送れるよう、努力します。よろしくお願いします。</p>	<p>特別支援教室専門員 大田区立小学校から異動してきました。中学校で働くのは今回が初めてですが、これまでの経験をもとに、生徒の皆さんが安心して学校生活を送るお手伝い出来たら、と思っています。よろしくお願ひいたします。</p>
<p>1年 担任 大田区立中学校から異動してきました。小さい頃から野球を続けてきました。今も時々、六郷土手で草野球を楽しんでいます。最近は、サッカー観戦がマイブームです。これからどうぞよろしくお願い致します。</p>	<p>スクールカウンセラー はじめまして。4月から月曜日の担当になりました。どうぞよろしくお願い致します。相談室は困った時だけでなく、嬉しかったことを話にきてもよい場所です。気軽に立ち寄ってくださいね。</p>
<p>1年 副担任 中学生時代はハンドボールをやっていました。理科の楽しさ、面白さを伝えらえるような授業をしていきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。</p>	<p>G組介添員 今まで小学校の介添えを2年しかしておらず、中学校と聞きまして、とても不安でした。不安は残りますが、楽しく一生懸命努めさせていただければ、生徒の皆さんと仲良くできる！と思い、がんばってみたいと思っています。</p>
<p>2年 副担任 世田谷区立中学校から異動してきました。自然科学の面白さを、奥深さを、美しさを、生徒の皆さんとともに分かち合いたいと思っています。一緒に楽しい授業をつくっていきましょう。よろしくお願ひいたします。</p>	<p>講師 国語 国語では、話す・聞く<聴く>・読む・書くなど、日常のあらゆる場面で使われる「ことば」の学習をします。あたりまえと思っていることばを見直し、読書をして豊かな人生をかなえましょう。</p>
<p>3年 副担任 文京区立中学校から異動してきました。教科は理科で、今年度は、3年生を担当致します。今までの経験を生かして、わかりやすく楽しい授業を心がけていきますので、どうぞよろしくお願い致します。</p>	<p>G組講師 音楽 明るく、たいへんしっかりしたG組の皆さんと一緒に音楽を学んでいけることを、たいへんうれしく思っています。どうぞよろしくお願い致します。</p>
<p>G組 担任 今年度よりお世話になります。兵庫県出身で3月に大学を卒業し、東京都に移住してきました。わからないことだらけで沢山ご迷惑をおかけすると思いますが、ご教授いただければ幸いです。よろしくお願ひいたします。</p>	<p>G組講師 家庭科 はじめまして。今年度よりG組の家庭科を担当します。一年間、G組の生徒の皆さんと楽しく学習していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。</p>
<p>事務 この度東調布中学校に着任しました。区内で4校目の勤務となります。今までの経験を活かし、より良い東調布中となるよう尽力いたします。どうぞよろしくお願ひいたします。</p>	<p>読書学習司書 部活にテストに忙しい中学生にとって、読書に時間を割くことはなかなか難しいと思ひます。そんな毎日でも「行ってみたい場所、読んでみたい本がある場所」になるようがんばります。お待ちしております！</p>